

OECD/NEA Monthly News Bulletin(2021 年 1 月)

OECD/NEA が毎月発行しているニュース速報の目次(日本語仮訳)をお届けいたします。ご関心あるトピックについて、下記リンク先よりニュース本体や資料等をご覧くださいと幸いです。

<https://www.oecd-nea.org/general/mnb/2021/january.html>

<目次>

1. 新着情報:New at the NEA

(12 月の主な活動実績はこちら→ https://www.oecd-nea.org/jcms/pl_52669)

- 2020 年のレビュー NEA は COVID-19 パンデミックに迅速に対応し、非常に活発で影響力を発揮。詳細・ビデオはこちら→ https://www.oecd-nea.org/jcms/pl_52581
- “低炭素電源のコスト競争力が高まっている” NEA・国際エネルギー機関(IEA) 共同報告書 2020 年版「発電コスト予測(Projected Costs of Generating Electricity)」を発表。詳細はこちら→ https://www.oecd-nea.org/jcms/pl_51126
- 革新的な規制に関するマルチセクターワークショップを開催(12/14-18)。カナダ原子力安全委員会(CNSC)との共催。詳細はこちら→ https://www.oecd-nea.org/jcms/pl_52743
- “理数系分野(STEM)におけるジェンダー格差の橋渡し” 第 7 回 NEA 国際科学技術メンタリングワークショップ(12/15-17、NDF 共催)で主に福島県出身の女子学生の科学・工学キャリア追求を奨励。詳細はこちら→ https://www.oecd-nea.org/jcms/pl_52575
- “将来の長期・持続可能な原子力エネルギー開発に十分なウラン資源量が世界に存在” NEA・IAEA 共同報告書 2020 年版「ウランウムー資源・生産・需要(通称レッドブック)」を発表。詳細はこちら→ https://www.oecd-nea.org/jcms/pl_52716
- オンラインコース「国際原子力法の基礎(FINL)」を開催予定(2/16-18)。詳細や参加登録はこちら→ https://www.oecd-nea.org/jcms/pl_50604
- 資金調達イニシアチブ キックオフワークショップ「原子力新設に係る資金調達の課題」を開催予定(11/14-15)。登録はこちら→ https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_p9HnSnJvT9aqcBeE2PJygy
- 第6回 ICGR(地層処分施設に関する国際会議)がヘルシンキにて開催予定(6/7-11)。詳細や参加登録はこちら→ https://www.oecd-nea.org/jcms/pl_31984

2. 新規発刊

- 2020 年版「発電コスト予測(Projected Costs of Generating Electricity)」 https://www.oecd-nea.org/jcms/pl_51110
- 2020 年版「ウランウムー資源・生産・需要」 https://www.oecd-nea.org/jcms/pl_52718

3. 原子力安全技術・規制:Nuclear safety technology and regulation

- シビアアクシデントマネジメント強化のための革新的測定手法と計装に係る専門家ワークショップを開催(12/7-9)。詳細はこちら→ https://www.oecd-nea.org/jcms/pl_52348
- 原子力安全研究と規制 原子力規制活動委員会(CNRA)および原子力施設安全委員会(CSNI)の定例会議を開催(11/30-12/3)。詳細はこちら→ https://www.oecd-nea.org/jcms/pl_50987

4. 放射性廃棄物処分及び廃止措置:Radioactive waste management and decommissioning

- 岩塩層における放射性廃棄物処分に関する NEA 専門家グループ(ソルトクラブ)が年次会合を開催(12/8)。地層処分における岩塩層の利用に関する科学的情報の交換や、現在および今後の活動について意見交換のほか、高塩濃度の地下水環境下におけるアクチノイド元素の化学的挙動のモデリングと微生物活動との関係に関する科学的分析をレビュー。詳細はこちら→ https://www.oecd-nea.org/jcms/pl_52150
- 原子力バックエンドにおける遠隔およびロボットシステムの適用に関する NEA 専門家グループ(EGRRS)が初回会合を開催(12/7)。詳細はこちら→ https://www.oecd-nea.org/jcms/pl_52146

5. 原子力法:Nuclear Law

- 原子力損害賠償責任と輸送に関する NEA 作業部会(WPNLT)が会合を開催(12/17-18)。核物質の輸送に適用される原子力損害賠償レジームに関する実際的な課題に関する進行中の検討および輸送される核物質の適格性について議論。詳細はこちら→ https://www.oecd-nea.org/jcms/pl_52688
- 原子力損害賠償に関する最新情報
(更新)
 - 原子力事業者の責任額と財政的保障上限に関する表 https://www.oecd-nea.org/jcms/pl_31866
 - 国内法における原子力損害賠償上の優先規則に関する表 https://www.oecd-nea.org/jcms/pl_31888
- (新規)
 - 全ての原子力損害賠償条約の批准状況に関する地図 https://www.oecd-nea.org/jcms/pl_49316
 - 原子力分野における第三者責任に関するパリ条約締約国に関する表 https://www.oecd-nea.org/jcms/pl_29279
 - i. 現在適用可能な 2004 年議定書の発効後の原子力事業者の原子力損害賠償責任額 https://www.oecd-nea.org/jcms/pl_31866
 - ii. 2004 年議定書に基づく修正された損害賠償責任者をカバーするための財政的保障の利用可能性 https://www.oecd-nea.org/jcms/pl_49310

7. 原子力科学・データ:Nuclear science and data

- 炉心解析のためのシングルおよびマルチフィジックスモデリングおよびシミュレーションツールに関するベンチマーク 原子炉システムの科学的問題に関する NEA 作業部会(WPRS)がワークショップを開催(12/7-15)。詳細はこちら→ https://www.oecd-nea.org/jcms/pl_52273
- 最新の計算コードに関するトレーニングコース FISPACT-II (11/23-12/3)、FRENDY※(12/9-10)に関するオンライントレーニングコースを開催。詳細はこちら→ https://www.oecd-nea.org/jcms/pl_52270
※ FRENDY は JAEA が開発した最新の核データ処理コードであり、NEA でトレーニングコースが開催された二つ目の国産コードとなりました。
- NEA データバンク 計算プログラムサービス https://www.oecd-nea.org/jcms/pl_25468
- NEA データバンク トレーニングコース https://www.oecd-nea.org/jcms/pl_25601
- 新たな計算コード・データライブラリ(限定配布) <http://www.oecd-nea.org/tools/abstract/new>
12/16 【CSNI2042】PRISME-2, Fire and smoke propagation tests Phase 2 <http://www.oecd-nea.org/tools/abstract/detail/csni2042>

OECD/NEA Monthly News Bulletin(英語版)のメール配信や Databank オンラインサービスへの登録を希望される方は、こちらをご覧ください。 <http://www.oecd-nea.org/general/register/>

以上について、何かご質問やお気づきの点等ございましたら、以下にお知らせ願います。



Dr. Yuji Kumagai (Mr.)

Senior Nuclear Safety Specialist
Division of Nuclear Safety Technology and Regulation
OECD Nuclear Energy Agency (NEA)

46, quai Alphonse le Gallo, 92100 Boulogne- Billancourt, France

e-mail: yuji.kumagai@oecd-nea.org

Tel: +(33) 1 73 21 29 25

Celler: +(33) 7 85 22 82 16

熊谷裕司（工学博士）

原子力安全専門官
原子力安全技術・規制課
経済協力開発機構/原子力機関

www.oecd-nea.org

Follow the NEA on:

